

農業塾第5講 夏野菜の栽培管理といちご栽培基礎



今回は、農業塾の畑で栽培している野菜全ての今後の管理作業と収穫についての説明を行いました。栽培している品目は、キュウリ・ピーマン・ナス・トマト・トウモロコシ・オクラを作っています。長期間収穫するためのポイントは、適切な剪定と病害虫対策です。



次に、秋の収穫の為、サツマイモ・枝豆・落花生の定植・播種を行いました。豆類・イモ類はとても強い作物で、元肥は少なめに行います。指導員より、成長を考慮した株間の長さの説明を受け、枝豆は2条植え・落花生は1条植えで、一か所に3粒程度丁寧に受講生より植えていただきました。



次にいちごの栽培基礎について講義を行いました。いちごはJAふくおか八女を代表する作物の一つです。自然状態では、春から夏にかけて結実するいちごを農業者の知恵と技術（おもに夜冷と低温処理）で年内出荷を可能にすることで、クリスマス前に食卓にお届けしているとのことです。

講座を終えて、...

梅雨に入り、播種した枝豆・落花生が大丈夫かな、と心配されましたが、今のところますますの成長ぶりで安心していきます。

雨が降ると管理作業が計画的に行えないのが悩みの種ですが、精一杯頑張っていきたいと思います。